

本号は漢方薬の特集である。おそらく読者の中で、漢方を処方した経験がない医師は皆無と思う。いまさらなぜ特集かと思われる読者も多いかもしれないが、各稿を読んでいただければ、その理由は即座にご理解いただけるものと思う。漢方薬は経験に基づくものと考えられがちであるが、最近の研究はその薬効機序を明らかにしてくれている。また、最近の周術期管理、化学療法施行時、緩和ケアなどでいかに重要な薬剤であるかも明確に記述していただいている。各論からもわかるように、外科の臨床現場で使用される薬剤はそれほど数多くない。ぜひ、本号を読んでいただいた後には、記憶の片隅においていただき、該当する症例を診療する際に、ガイドブックとして本号を活用していただければ望外の喜びである。

漢方に関する数字をいくつか紹介したい。河野透先生も記述されているが、平成 27 年度薬事工業生産動態統計年報によれば、漢方製剤の年間生産額は約 1500 億円であり、対前年度比で 5.7% の伸びを示している。全体に対する構成割合は 2.3% であるが、活用頻度が増していることはその額からも類推される。日本漢方生薬製剤協会が行っている漢方薬処方実態調査 2011 によれば、漢方製剤を使用している医師は 89% に達している。読者にはいないと思うが、もし漢方処方経験のない外科医がいればぜひ本号から、その活用方法・意義を学んでほしい。また、2008 年の調査では漢方薬を処方する理由の上位として、「西洋薬で効果がなかった症例で漢方薬が有効」「患者さんからの要望」などが挙げられている。また、漢方薬単独での処方はなく、西洋薬との併用が約 8 割となっていることも明らかになっている。それにしても、西洋薬との併用処方が認められているのは唯一わが国だけであるとは少々驚きであったが、ぜひその特権を活用していただきたいものである。(瀬戸泰之)

臨床外科 (第 72 巻 第 8 号)

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 社内案内 (03) 3817-5600

販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693 番

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5708

ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: ringe@igaku-shoin.co.jp

担 当 鶴淵・川村・水野・安部

2017 年 8 月 20 日発行 (毎月 1 回 20 日発行)

(1 部) 定価: 本体 2,700 円 + 税

2017 年年間購読料 (増刊号を含む 13 冊, 送料弊社負担)	
冊子版/通常	39,840 円 + 税
冊子版/個人特別割引	36,720 円 + 税
電子版/個人特別割引	36,720 円 + 税
冊子 + 電子版/個人特別割引	41,720 円 + 税

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 日本医学広告社 電話 (03) 5226-2791

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2017, Printed in Japan
- 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。
- 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- JCOPY** (出版者著作権管理機構 委託出版物)
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- *「臨床外科」は株式会社医学書院の登録商標です。